

【第1章】猪口さん、なぜ、少子化対策が必要なのですか？ 猪口×勝間

- 少子化の数字が意味するものは？ 16
- 出生率は、社会の幸せのバロメーター？ 19
- 国の本気度を示す 21
- 重要なのは時代の価値観に働きかけること 24
- 少子化のその先にある社会は？ 26
- 消滅する地方共同体が続出する？ 30
- 社会的機能の維持が不可能に 31
- 税や社会保障の負担の急増 33
- 都市への富の集約化はもう始まっている 34
- 都市こそ子育ての場であるという価値の組み替えを 35
- これから五年間を逃すと莫大なコストが 37

【第2章】なぜ、少子化になっているんでしょうか？ 猪口×勝間

- 出生率が回復する国と下降し続ける国を分けるものは？ 42
- 女性の社会進出・高学歴化が晩婚化をもたらす？ 45
- 男性配偶者の家事・育児時間と出生率はまさに正の相関！ 49
- 少子化の背景を戦後の西側諸国の歴史に探る 52
- 冷戦終結後、軍

事予算の低減による余力が社会政策へと57 ○なぜ西側諸国の中で日本だけが少子化対策に後れをとったのか? 60 ○公教育への不安が子どもを持つことへの躊躇に拍車をかけている? 62 ○今や、清水の舞台から飛び降りるような決心でもしないと子どもは産めない66 ○子連れに対する社会の冷たい視線68 ○増加する未婚率、でも、結婚したくないわけじゃない69 ○未婚化には、舞踏会のすすめ! 74 ○資料1 少子化の原因とその背景 76

【第3章】 勝間さん、ワーキングマザーって、そんなにたいへんなんですか?

勝間

○仕事も子どもも持つ喜びをどうしても口にしらないの? 80 ○ここ十年、確実に状況は変わってきているが……84 ○いちばんのハードルはやはり「保育園問題」86 ○保育料のことを考えて、出産を控える人も88 ○幸せ感とコストとのバランスはとれているのか? 90 ○『ムギ畑』はワーキングマザーの点をつないで面にした92 ○だいじょうぶ、やってみれば、なんとかなる94 ○ワーキングマザーであることはいちばんのメリットは? 97 ○個人としてできることは、やってみる100 ○子育てにおけるコストを下げる103 ○男性の長時間労働とノミネーション104 ○求められてい

るのは、少子化対策にとどまらない、社会のリデザイン 106 ○リデザインのために、
変えられるもの、変えられないもの 110 ○自分の価値を上げる自助努力と社会的コス
トを下げるための要求のバランスを 111

【第4章】で、猪口さん、具体的には、どんな政策をとるんですか？ 猪口

- 「新しい少子化対策」の予算化が決着！ 116 ○職場の子育て中の同僚に協力するのが、
主流でおしゃれな生き方に 118 ○社会的価値を変え、意識を変える触媒とは？ 120 ○乳
幼児加算を中心とする若い子育て世帯への経済的支援を 122 ○価値の組み替えのため
の政策 124 ○専業主婦の孤独な育児 125 ○母親が働いていようといまいと、全子育て
家庭を支援 128 ○政策の軸は、子どもの年齢 130 ○資料2 新しい少子化対策につい
て 132 ○子どもの安全・安心を願う声を受けて 134 ○少子化社会対策関係予算を決着
に導いたのは 134 ○普通の人の声をいかに聞き、いかに応えるか 138 ○社会政策こそ
企業の投資の受け皿に 141 ○強力な政治のスクラムとバックアップがあればこそ 143
○政策決定とは、最後の最後まで気の抜けない闘いだっただった 145 ○乳幼児の貧困は許さ
ない 146 ○資料3 平成19年度少子化関係予算のポイント 148

【第5章】二十一世紀のワーク・ライフ・バランスに向けて 猪口×勝間

- 女性の自立を妨げる三つの「ひ」154
- 個人で対処するより社会的政治的に解決すべき問題もある158
- はたしてほんとうに自立を望む女性は多いのか？160
- 少子化対策と働き方改革の関連は？161
- 長時間労働がイノベーションを妨げている？165
- 小学校教育後に困る、しょうがい児の母親たち168
- 密かに広がる母親たちの鬱病についてでは？171
- なぜ、養子という選択がメジャーにならないのか？174
- 敗戦による価値の断絶が少子化につながっている176
- はたして今、次世代に自信と情熱を持って伝えていきたいものを有しているのか？179
- 生活文化としてのエスニシティを取り戻す181
- グローバリゼーションがもたらしたエスニシティの喪失184
- 近代化の帰結としての少子化187
- スーパーモダンにいくのか、ポストモダンでいくのか？188
- 母親たちのローカル・ナレッジが新しい世界をつくる191
- ともに社会的に解決を195

あとがき

猪口邦子 200